都道府県協議会の内容

資料10

不要

記載の有無:入力済/未入力/不要

都道府県がん診療連携拠点病院が記入 病院名: 時期・期間: 令和4年4月1日~令和5年3月31日 ●令和4年度に開催した都道府県協議会について記載してください。 (1)患者本位のがん医療を実現する等の観点から、当該都道府県における対策を強力に推進するための議論を行った。 (2)都道府県全体のがん医療等の質の向上のために、都道府県内のどこに住んでいても適切な診断や治療にスムーズにアクセスできる体制を確保すべく、以下の議論を行った。 ① 地域の実状に応じて、医療機関間の連携が必要な医療等について、都道府県内の各拠点病院等及び他のがん診療を担う医療機関における役割分担を整理・明確化し、 その内容を関係者間で共有するとともに広く周知した。 |都道府県レベルで役割分担すべき項目(※)について議論した。 ② 地域がん診療病院とがん診療連携拠点病院とのグループ指定の組み合わせを調整・決定した。 ③ 都道府県内の拠点病院等の院内がん登録のデータやがん診療、緩和ケア、相談支援等の実績等を共有、分析、評価、公表等を行った。 各都道府県とも連携し、Quality Indicatorを積極的に利用するなど、都道府県全体のがん医療の質を向上させるための具体的な計画を立案・実行した。 院内がん登録実務者の支援を含めて都道府県内のがん関連情報収集や利活用等の推進に取り組んだ。 ④ 地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議を行い、拠点病院等の間で情報共有や役割分担を含む連携体制を整備した。 ⑤ 当該都道府県における特定機能病院である拠点病院等と連携し、地域におけるがん診療に従事する診療従事者の育成及び適正配置に向けた調整を行った。 ⑥ 整備指針Ⅱの4の(3)に基づき当該都道府県における拠点病院等が実施するがん医療に携わる医師等を対象とした緩和ケアに関する研修や その他各種研修に関する計画を作成している。 ⑦ 当該都道府県内の医療機関における診療、緩和ケア外来、がん相談支援センター、セカンドオピニオン、患者サロン、患者支援団体、在宅医療等への アクセスについて情報を集約し医療機関間で共有するとともに、冊子やホームページ等でわかりやすく広報している。 ⑧ 国協議会との体系的な連携体制を構築している。 ⑨ 国立がん研究センターによる研修に関する情報や国協議会での協議事項が確実に都道府県内で共有・実践される体制を整備している。 ⑩ 感染症のまん延や災害等の状況においても必要ながん医療を提供する体制を確保するため、当該都道府県や各がん医療圏におけるBCPについて議論を行った。 ⑪ 地域における医療情報の共有の取組について、がんの分野からも検討し、体制整備に取り組んでいる。 【参考】 ●令和4年4月1日~令和5年3月31日に開催した都道府県協議会の参加者について 同一都道府県内の全ての拠点病院等が参加した 都道府県庁等の行政の参加があった 拠点病院等以外の地域のがん診療を行う者の参加があった 小児がん診療の立場から、小児がん拠点病院等(小児がん拠点病院、小児がん連携病院)の参加があった がん患者・経験者やその家族や患者団体等の意見を代表する者の参加があった ●都道府県協議会の広報体制について 都道府県協議会についてわかりやすく広報を行うためのWebサイトがある。 Webサイトや、冊子等で、都道府県協議会で議論された内容を広報している。 WebサイトのURL ●令和4年4月1日~令和5年3月31日に開催した都道府県協議会での議論の内容について 都道府県協議会の議題や議事録等、議論の内容がわかる資料を提出すること。(ファイル名の頭に別紙28を付けること) (※)都道府県レベルで役割分担すべき項目は以下である。 ●以下の例のうち、都道府県協議会での議論の有無について ア 一部の限定的な医療機関でのみ実施される薬物療法 イ 集約化することにより予後の改善が見込まれる手術療法 ウ 強度変調放射線療法や密封小線源療法、専用治療病室を要する核医学治療等の放射線治療、高度で特殊な画像下治療(IVR)

ク がん・生殖医療(別途実施されている「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」におけるがん・生殖医療ネットワークと協働して実施。)

エ 緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急 緩和放射線治療等の緩和医療

オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制

カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制

キ AYA世代のがんの支援体制

ケ がんゲノム医療





部会について

組織図

新潟県がん診療連携協議会

県立がんセンター新潟病院

がん登録部会

事務局: 県立がんセンター 新潟病院

研修教育部会

事務局: 新潟大学医歯学 総合病院

情報連携部会

事務局: 県立がんセンター 新潟病院

緩和ケア部会

事務局: 新潟市民病院

医科歯科連携

事務局: 新潟大学医歯学 総合病院